

会議録

審議会名	第1回 杉戸町生涯学習審議会
開催日時	令和7年7月9日（水）午後1時30分～午後4時00分
開催場所	杉戸町生涯学習センター（カルスタすぎと）集会室1, 2
会議の議題	(1) 令和6年度社会教育課実施事業及び令和7年度事業計画について (2) 杉戸町生涯学習推進計画の策定について (3) その他
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ 非公開 （公開の場合傍聴者数 1 人） (非公開の場合理由)
出席者氏名	【出席委員】 小山裕之、高瀬信子、浅井宰、大塚国夫、齊田壯市、大塚信英、 寺田竹雄、青木光一、根本伸、齋藤伸夫、稲田惇一、伊藤馨、岩本明美 【欠席委員】 田口剛、五十嵐貴博

審議の概要

議題（1）令和6年度社会教育課実施事業及び令和7年度事業計画について

資料1に基づき事務局より説明。

【意見・質疑等】

（委員）資料3ページ、文化財保護活動事業の「団体への補助」については、補助金が交付されているということか。補助金額は一律で決まっているのか。

（事務局）補助金の交付を行っている。補助金額については、団体により異なる金額になっている。

（委員）資料9ページ、公民館事業の第41回公民館文化祭について。町の文化祭に対する姿勢が見えてこない。現状、高齢化などもありスムーズに文化祭を開催することが難しい。広く、多くの団体に参加いただけるようなやり方・考え方でもっと盛り上げていきたい。

（事務局）町内4館の公民館の中でも、温度差がある状況は把握している。サークル連絡協議会が存続している館／単独での開催をしない館／連絡協議会が解散し実行委員会形式で開催している館など、状況は様々である。

参加者が集まる調整会議が来月開催される予定であるため、会議において「文化祭の開催には関係者の協力が不可欠である」ことを社会教育課からも改めて伝えていく。

- (委員) 資料5ページ、スポーツ振興担当事業について。スポーツ縁日を今年度も実施する予定だが、暑い盛りの時期のため、暑さ対策や開催時間の短縮等を検討している。会場のエコ・スポいずみは多目的ホールなどは大変暑くなるので、多数の集客を図るとともに安全な開催についても検討していきたい。
- (事務局) エコ・スポいずみ多目的ホールについては、住民の皆様からの声を踏まえ、今年度屋根工事を予定している。8月のスポーツ縁日までには間に合わないので、各学校の体育館等に設置のスポットクーラーの配置等、暑さ対策を検討している。
- (委員) 杉戸町スポーツフェスティバルについて。今年度も開催を予定しているが、こちらも暑さ対策が必須。先程のスポーツ縁日と共有できるものがあればお願いしたい。開催時間についても短くするなど、今後考えていきたい。
- (事務局) 事務局としても、開始・終了の時間を早め、参加者の皆さんに短い時間で集中的に楽しんでいただき、暑さのピークになる前、12時を目途に終了する等検討していく。
- (委員) エコ・スポいずみ関連で、先日、文化財企画展の「モノ云うモノ」を見てきたが、施設にエアコンもWi-Fiも無い状況。文化財展示施設としてエアコンが無いというのはどうなのか。
また、生涯学習センターの指定管理者制度導入について、現状はどうなっているのか。
- (事務局) 生涯学習センターの指定管理者制度導入については、長期にわたり御審議いただき、そこでのご意見を踏まえて6月議会において条例改正を行ったところ。今後は募集要項の決定・公募によるプロポーザルにて候補者を選定していく。正式には議会での議決後になるが、指定管理者による運営は、令和8年4月1日から始まることになる。
- (事務局) エコ・スポのエアコン・Wi-Fiについて。館内各所のエアコンは故障個所の修理を随時実施している。また、エコ・スポいずみはスポーツ施設として運営していることから、各文化施設等にWi-Fi整備が行われた後に、整備が進んでいくものと考えているが、整備に関する要望があったという情報は担当課と共有していく。

議題(2) 杉戸町生涯学習推進計画の策定について

資料2に基づき事務局より説明。

【質疑・意見等】

- (委員) アンケートの集計等に「女性の観点」が含まれておらず、男女の回答を一緒にまとめているが、女性と男性で生涯学習に関する考え方に違いがあるのではないかと。
- (事務局) アンケート調査票における「性別記載欄」については、現状取扱いが難しい面があるため、今回の調査ではあえて欄を設けないこととした。
- (委員) 20～50代の学習参加傾向の落ち込みについて。「今後の参加意向」の分析を見ると「時間があれば参加したい」という人が年代問わず多いようにも見える。地元の祭

りなどを運営している経験から、土日の休みの日であれば家族連れで参加する人なども多いので、生涯学習活動についても視点を変えて参加しやすい形態をとれば、参加者を増やせるのではないか。

(事務局) 「時間がない」点が障壁となっていることは大きな課題と認識しているので、短時間でできる／オンラインでできる等の対策は必要と考えている。

(委員意見) 先程の文化祭を盛り上げたいという意見と、「時間がない」障壁への対応を合体させることで、生涯学習講座と文化祭、両方の参加者増を狙えるのではないか。

(委員意見) 分析内容は統計的にも有意であり、自分が想像する町の実情とも一致するのではないかと思われた。調査時期が令和6年の9月頃だったと思うが、現在は令和7年の7月。出来ればもう少し早く分析結果を見たかった。

資料2-2に基づき事務局から説明。

(意見なし)

議題(3) その他

(その他としての報告事項なし)